

国際安全保障学会第1回定例研究会のご案内

本学会では、このたび、会員の研鑽の機会を拡充することを目的として、年次大会とは別に「定例研究会」を実施することになりました。

第1回定例研究会は、6月25日（土）に青山学院大学青山キャンパスにおいて開催いたしますので、奮ってご参加下さい。プログラムは下の通りです。

参加をご希望の会員で、学会からの案内メールを受け取っていない方は、以下の指示に従って仮申し込みを行って下さい。定例研究会小委員会より、メールにて申し込み方法と申し込み先のアドレスを連絡いたします。

仮申し込み先：info@is-japan.org（迷惑メール防止のために@を全角で表示しています。半角に変更して送信して下さい。）

①「件名」欄に【第1回定例研究会参加希望】と記載して下さい。

②本文には、ご氏名、ご所属、お肩書きを記載して下さい。また、今回は、記念すべき初回の定例研究会ですので、会員以外の方にも無料で参加いただけることとします。会員以外で参加ご希望の方は、「件名」欄に【非会員・第1回定例研究会参加希望】と記載し、あとは会員の場合と同様の情報を記載したメールを上記アドレスまで送信して下さい。

仮申し込みメールは、6月19日（日）までにお送り下さい。申し込みなしでの当日参加もできますが、会場準備等の都合上、なるべく事前の申し込みをお願いします。

【プログラム】

日時： 2011年6月25日（土曜日）

会場： 青山学院大学青山キャンパス 総研ビル11階19会議室

開会：14時20分

開会の言葉 国際安全保障学会理事・定例研究会小委員長 高木誠一郎（日本国際問題研究所研究顧問／前青山学院大学教授）

会長挨拶 国際安全保障学会会長

西原 正（平和・安全保障研究所理事長／前防衛大学校長）

セッションⅠ：14時30分～15時30分

研究報告1 インドの兵器開発と技術獲得戦略——軍事技術の「脱政治化」

——司会者 高木誠一郎

報告者 清田智子（拓殖大学大学院）

討論者 西山淳一（三菱重工業株式会社航空宇宙事業本部顧問／東京大学政策ビジョン研究センターアドバイザー）

セッションⅡ：15時45分～16時45分

研究報告2 米国における軍事力行使の指針をめぐる論争——ワインバーガー・ドクトリンからイラク戦争まで——

司会者 高木誠一郎
報告者 福田 毅（国立国会図書館調査員）
討論者 高橋杉雄（防衛研究所主任研究官）

セッションⅢ：17時～18時30分

【定例研究会発足記念 国際安全保障学会・PHP 総研合同セッション】 提言研究報告書
PHP 総研「日本のグランド・ストラテジー」研究会提言報告書

『先進的安定化勢力・日本』のグランド・ストラテジー
——『先進国／新興国複合体』における日本の生き方——」をめぐる
司会者 高木誠一郎
報告者 山本吉宣（PHP 総研研究顧問／東京大学名誉教授／前青山学院大学教授）
納家政嗣（青山学院大学教授）
井上寿一（学習院大学教授）
神谷万丈（防衛大学校教授）
金子将史（PHP 総研主席研究員兼国際戦略研究センター長）
討論者 西原 正

閉会の言葉 高木誠一郎